

製品名: IKB イプシロンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21197**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:100-1:300,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW::Observed MW:55kD

抗原情報

遺伝子名	NFKBIE;IKBE
別名	NFKBIE;IKBE;NF-kappa-B inhibitor epsilon ;NF-kappa-BIE;l-kappa-B-epsilon;Ikb-E;Ikb-epsilon;IkappaBepsilon;
遺伝子 ID	4794.0
SwissProt ID	O00221
免疫原	ヒト IKB イプシロンの合成ペプチド

背景

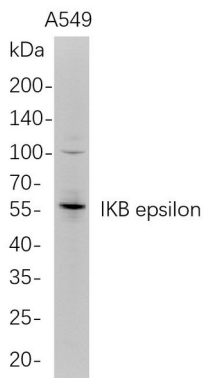
細胞局在: 細胞質...この遺伝子によってコードされるタンパク質は NF-κB の構成要素に結合し、複合体を細胞質内に捕捉すること

で、核内の遺伝子の活性化を阻害する。コードされるタンパク質のリン酸化は、ユビキチン経路による分解を誘導し、NF- κ B を活性化して核への移行を可能にする。[RefSeq 提供、2011 年 9 月]

研究分野

-

画像データ



A549 全細胞ライセートのウェスタンブロット解析では、4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗 I κ B イプシロンウサギモノクローナル抗体でプロットングした。抗体の検出には、HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。